
友達の作った話 A君の作文

イカロスX

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

友達の作った話 A君の作文

【Nコード】

N1479U

【作者名】

イカロスX

【あらすじ】

ある小学生のお話です

(前書き)

これは、僕が小学生のころに、友達が作った物語
僕は、けたけた笑って、笑いが止まりませんでした W W

A君は小学1年生です

ある日、作文の宿題を出されました。A君は、まだ、作文を作った
ことがありません

10分後家に帰りました

早速、作文を始めます

でも、やはり、作文の作り方がわかりません

そこでA君が、いいことを考えました

そう、それは、家族に聞くことです

そして、A君はとりあえず、お母さんに聞きました

A君はお母さんに「お母さん、作文教えて」といいました

すると、お母さんは、「後で後で」といったので、作文の用紙に「
後で後で」と、書きました

お姉ちゃんに聞くと、「まあまあ」といったので、「まあまあ」と
書きました

弟に聞くと、「アンパンマン」のビデオを見ていて、「アーンパ
ンマン」と、叫んでいたのです

用紙に、「アーンパーンマン」と、書きました

兄に聞くと友達と電話をしていたようで「バイクで行くぜ」と、言
ったので「バイクで行くぜ」と書きました

〜次の日〜

作文の発表です

(先) 次、A君、作文を読みなさい

すると、A君は作文を読み始めました

(A) 後で後で

(先) な、なんだとお

(A) まあまあ

(先) 私を誰だと思っているのかね!!! (怒)

(A) アーンパーンマーン

(先) 後で、職員室に来なさい

(A) バイクで行くぜ!!

それからのこと、A君は退学させられたそうです

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1479u/>

友達の作った話 A君の作文

2011年10月9日05時09分発行